

一般質問

川下
議員

○松浦市における防災・減災等について

質 去る1月23日からの大雪と寒波がもたらした断水等により、生活に大きな影響を受けられた方が多くおられました。また、昼夜を問わず給水と復旧作業など対応に当たられた市職員の方々も大変な業務であったと察します。そこで、今回のような災害があつた場合の再発防止に向けた今後の対策について伺います。

上下水道課長 今回の水道の被害は、給水管が凍結し、破損したことによる漏水が原因となっております。今後、寒波予報等が出た場合には、防災行政無線やホームページ等での情報提供はもちろんのこと、回覧文書での啓発を行い、防災意識の向上を図っていきたいと考えます。また、上下水道課としても災害対策マニュアルを策定し、災害に備えたいと考えます。

質 普段からの地域における事前打合せ等の減災活動が、災害時には効果を発揮します。自主防災組織を持つ自治会だけを対象にした勉強会だけでなく、呼びかけの対象範囲を広げるべきと考えますがどうですか。

市長 万一災害が発生すれば、地域住民の方々の活動が重要だと思えます。自主防災の組織化に向けて市から自治会に呼びかけ、その必要性を認識して頂くとともにその地域における方の中から防災リーダーを育成する必要があると思っております。

○伊万里松浦病院移設に関する事について

質 市民の当該医療機関移設への関心度は高い。しかし期待が大きい一方で、既存の医療機関との共存について調整を望む声も聞こえてくる。移設の場所について相手方の意向はどう示されているのかお尋ねします。

市長 地域医療機能推進機構から要望があつた消防署跡地及びその周辺地域を無償で貸与する旨を示しております。

質 地元医療機関との診療内容の調整についてはどのように考えているのか伺いたい。子どもの夜間診療を要望する声も多く聞きます。市民のご意見、地元医師会との合意形成のもとに話を進めて頂きたい。

市長 機構との話し合いの中で地域医療への貢献と市内医療機関とは連携を図って頂くようお願いしております。現時点では個々の事項については未だ定まっておりますが、誘致に向けて全力で取り組んでいるところであります。

一般質問

宮本
議員

○最重要課題に対しての市長の政治手法について

質 市長は、松浦市の重要課題というものについて、どのように認識されていますか。例えば、松高の魅力発信、水産基地の総合整備、ふるさと納税戦略、水中考古学の拠点構想など重要な課題が山積していると思いますが、市長としてこれだけは実現したいという最重要課題を挙げてください。

市長 市長として3期目を担わせて頂くに当たり市民の皆さまにマニフェストとしてお示しました安全安心の確保、交通インフラ整備、雇用の創出、地域経済の活性化の推進と実現に向けて取り組む事が重要だと思っております。

質 市議会には、理事者の事業推進を応援する機能として特別委員会を設置することができまます。市長におかれては、私たち市議会に対してこの件についてご意見はありませんか。

市長 市政の発展のためには今後と

も市議会のご協力を得ながら取り組んでいかなければならないと考えておりますが、特別委員会の設置に関しては議会においてご判断されることと認識しております。

○長崎県への電源立地地域対策交付金の立地市町村枠の重点配分について

質 国が県に交付する電源移出県等交付金については、かねてから長崎県に対して松浦市へ重点配分してもらえるよう働きかけが必要だと申し上げてきました。市長は、重点配分について県に要望しているといいいますが、この要望を実現するためにももっと強く知事に申し入れる気持ちがありますか。

副市長 松浦市への重点配分に関しては、県に対して何度も要望をしておりますし、28年度の本市の事業に対しては約5千200万円の内示を頂いている状況です。現在、県下の市町事業でこの交付金を財源として充てることができるのは本市だけだという状況からすれば、それなりの成果があるものといえます。次年度におきましても配分頂けるよう努力してまいります。